

陸上交流大会田村地区予選会、活躍しました



福島県選考会（県大会）は7月3日（日）とうほう・みんなのスタジアム（あづま陸上競技場）において開催されます。

県大会に駒を進めた4名の皆さん、大きな舞台での健闘を祈ります。



6月11日（土）田村市陸上競技場で全国小学生陸上競技交流大会県中（田村）地区予選会が行われました。本校の特設陸上部から27名が出場しました。厳しい日差しの中、子ども達は練習の成果を発揮し、ほとんどの児童が自己ベストを記録しました。

入賞は「走り高跳び」第2位 吉田さん、「走り幅跳び」第4位 遠藤さん、第5位吉田さん、「100m」4位 本田さん、第8位 浦山さん、「800m」第4位先崎さんの6名でした。「800m」以外の種目は県大会があります。第5位までに入った4名は県大会出場権を獲得しました。惜しくも入賞をのがした児童も、他校児童と競い合い本気でチャレンジする姿、全員がとても輝いていました。今回の記録を基準として今後練習を積み、11月のビートル駅伝大会までの各種大会に積極的に参加し自己ベストを更新していくよう指導してまいります。保護者の皆様には応援ありがとうございました。

7月1日～7日「河川水難事故防止週間」（未然防止が一番大切です）

- 天候の変化に注意する（上流地域の天候急変）、子どもだけで河川・湖沼で遊ばせない。
- 水泳・水遊び中、水辺にいる子どもから目を離さない。※危険な行動は誰にでも注意する。

防犯（不審者）教室、真剣に参加しました



6月8日（水）防犯教室を実施しました。前半「学校に不審者が侵入した場合の想定」と後半「登・下校の際、不審者へ声をかけられた場合の想定」で行いました。当日は、ふれ愛隊ときわの吉田さん、早川さん、渡邊さん、常葉駐在所長の佐藤さんを講師としてお招きしました。前半は、校内放送をよく聞き、自分たちの教室から不審者を刺激しないように静かに速やかに体育館まで避難することができました。私語が聞かれず、とても真剣な態度で避難できました。次に、不審者による声かけ事案に対する対処法については、下校時に車に乗った不審者から声をかけられるという想定で行いました。代表として6年生児童が役割演技を行い、「誘いを断る」「大声を出して逃げる」「110番の家に逃げ込む」「見たこと・聞いたことを伝える」等の具体的な対処法を学びました。次に各学年に分かれて、役割を分担し実際に練習してみました。ふれ愛隊の皆さんの迫真の演技に、代表児童だけでなく観ている児童も「助けてー」と恐ろしさを体験しました。「逃げるときは不審車両の進行方向の反対方向に逃げる」「車や不審者との間をあける」「始めから怖そうにしている不審者はいない」「サングラスをかけた男の人とも限らない、2・3人組になっていることもある」など実際に役立つ知識も教えていただきました。最後に佐藤常葉駐在所長様より、「逃げるタイミングが難しいが、躊躇しないで逃げる事が大切」と、まとめの全体指導をいただきました。今後も緊急不測の事態に自分の身を守るための知識と技能及び主体的な態度を、学校教育全体を通して身につけさせてまいります。

PTA掲額式 第29代会長 石井 様



6月3日（金）午後4時40分より、第29代PTA会長石井様の掲額式を行いました。本部役員さん、教職員の他、前年度副会長の吉田様も臨席くださいました。石井様は22年度から6年間、本部役員を務められ、26・27年度は会長として本会事業の円滑な運営に尽力していただきました。また、田村市

や常葉町の各団体組織の見直しについて積極的に提言され、よりよいPTA活動のあり方を私たちに示してくださいました。額を3階下の上部（第2校舎へ曲がる角）へ掲げましたので、皆様ご来校の際ご覧になってください。前会長石井様、会員及び教職員一同、心より感謝申し上げます。



